

あしや子ども風土記

芦屋の地名をさぐる ⑥

町名のいろいろ(4)

芦屋の町名は、山と海の豊かな自然環境や、古代から現代にかけて起こったさまざまな出来事が、町名に受け継がれています。

由来を考えていくことで、人々の暮らしと町名の関わりや、地域の歴史や文化の再確認をすることができると思います。

松ノ内町

町の西側の小字名の松ノ内・中ノ内は、昔に松が生い茂り、その中に屋敷があったことを考えさせる地名です。

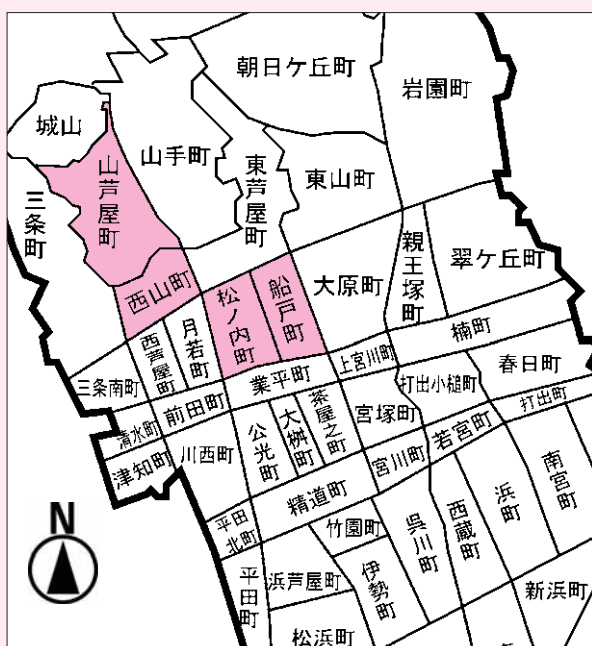
の端や終点を意味しますから、芦屋川の伏流水の出る末端を示しています。

古い地図には、池が描かれています。

芦屋川沿いで、水田耕作の用水が豊富なところで、縄文時代の石器が出土するなど、この辺りは古くから人々が住んでいたようです。在原業平が住んだのもこの辺りではないかといわれています。江戸時代、東芦屋の集落は小字名、松ノ内と小字船戸にありました。



子どもが遊ぶ松ノ内公園



船戸町の町並み

船戸町

小字名の船戸は、古代にせんこあるいは、船守子といわれた船の見張り役に関係があるのかもしれない。令集解という古い書物に百戸の船戸が置かれていたことが記されています。

芦屋にもその一団がいたのでしょうか。船着き場はどこにあったのでしょうか。船戸の地名の由来には、別の説もあります。南東部の小字名の芦原辺りは、低地で葦が生えていたようです。松ノ内からきた用水路は、船戸・

九ノ坪(くのつぼ)を通って、芦原から南に流れ大溝川となり、下流を潤っていました。九ノ坪は奈良時代には作られた耕地の区分(条里制)番号で、ここに水田があったというのでしょうか。



船戸町・山手幹線

山芦屋町

城山に接し、芦屋川と高座川が流れ下る丘陵地の山芦屋町は、昔の芦屋村で、農地として開けたところ

の悲しい物語です。小字名の北溝は高座川から田畑へ水を引いたところで、大僧と法泉寺は、寺があったところ

山芦屋公園の北民家の石垣にたくさん水車臼があります。江戸時代から川の急流を利用して、精米や油しぼりのために水車が動いていました。

山芦屋町は、大正時代から昭和の初めにかけて、交通の発達によって、広い庭のある和風や洋風の住宅地の造成が進められたところ

西山町

阪急芦屋川駅の北側、山手商店街を西に行くと、道路に面して「芦屋廃寺址」の碑が立っています。

この辺りは、昔、塩通山法恩寺と呼ばれた大きなお寺があった。奈良時代の有名な僧である行基という人が、その大寺院を建てたと

堂が建ち、潮湯が湧きだしたことから、有馬温泉の湯元として、湯元のお薬師さんといって親しまれました。昔の本にも、森の中に立派なお堂が描かれています。

芦屋の山手にあたるから、付けた地名です。



芦屋川沿いにある山芦屋公園

●平成九年に発行した「あしや 子ども風土記 芦屋の地名をさぐる」を紹介しています。ここでは発行当時の原文に近い状態で引用しています。

過払い金・任意整理・破産・再生・離婚・広告 相続など親切丁寧に対応します。

～多重債務者の法律相談は無料です。～

兵庫県弁護士会所属 弁護士 武藤信一

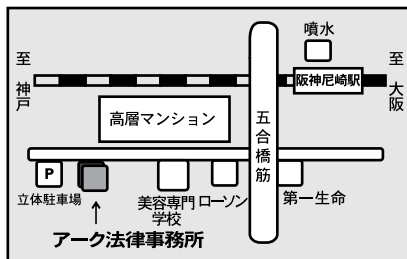
アーク法律事務所

TEL 06-6411-0766

(予約制です。希望の日時を考えて、電話で予約を入れてください。)

* 阪神尼崎駅すぐ

* <http://www.homepage3.nifty.com/mutou/>



〒660-0861 兵庫県尼崎市御園町3-3 サンヴェール尼崎駅前1303号

お車で関空なら **神戸** 約30分 **関空** 広告

ベイ・シャトルが便利でお得!!

駐車場が旅行中何泊泊めても**無料!!**

大人運賃(税込 小児半額) 各種割引・セット券あり 片道1,500円 往復2,700円 日帰往復2,000円 シルバー割引(65歳以上適用) 1,200円

ご予約・お問合せ(AM9:00~PM6:00) **078-304-0033** **神戸-関西ベイシャトル**

ご予約受付期間: 1ヶ月前~出航まで 神戸市中央区神戸空港10番

携帯からも簡単check!! ※バゲット過量料がかかります。携帯の機種、撮影状況によってはアクセスできない場合があります。